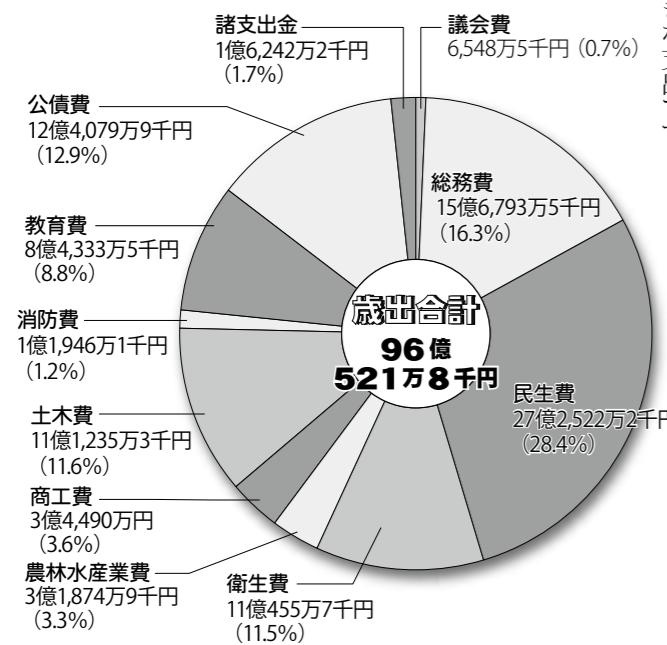


■一般会計歳出 目的別グラフ



一般会計の支出総額は96億521万8千円になりました。支出の状況を目的別にしてみました。目的別とは土木費や教育費など行政目的によって分類したもので、福祉全般を担う民生費が27億2,522万2千円で最も多く、ついで役場管理費や河川・水路の改修、橋やトンネルの長寿命化などの土木費11億1,235万3千円が大きな支出です。

■町の借金

町の借金にあたる令和3年度末の町債の残高は一般会計、特別会計、上水道事業会計合わせて227億3,245万5千円でした。

建設事業費の減に伴い、地方債発行額が減少したため、前年度と比較すると町全体で10億1,159万円減額となりました。

Check

なお、収入から支出を差し引いた2億9,501万6千円のうち、翌年度の令和4年度へ繰り越した事業費に充てる9,310万3千円を差し引いた2億191万3千円が令和4年度以降の財源に充てることができます。

歳出項目

■公債費	町が建設事業などを実施するときに借りたお金の返済にかかる費用
■教育費	学校教育や社会体育、生涯学習にかかる費用
■土木費	道路の建設・改良や河川の整備、町営住宅の建設および維持管理などにかかる費用
■商工費	商工会運営費補助など商工業の振興にかかる費用
■農林水産業費	農林業の振興や農業委員会運営、地籍調査などにかかる費用
■衛生費	総合健診や母子保健、公害対策、ごみ処理など環境衛生にかかる費用
■議会費	町議会議員などの報酬や手当、議会への選挙、広報紙発行などにかかる費用
■総務費	役場管理費や人件費、峠南広域行政組合負担金、選挙、広報紙発行などにかかる費用



▲全線開通した町道篠鼻川浦線



▲真空冷却機の更新（三珠学校給食センター）



▲新しく配備された小型ポンプ積載消防自動車

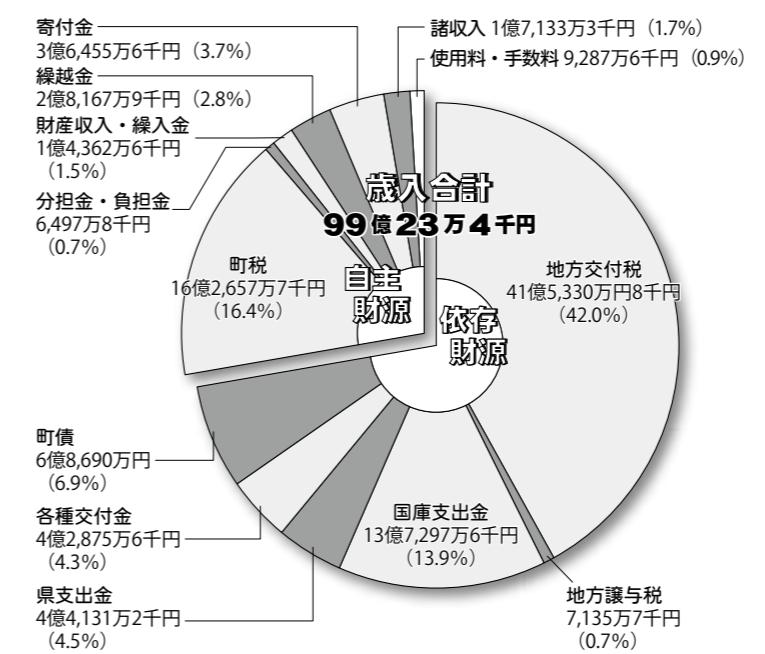
市川三郷町令和3年度 決算報告

一般会計

町に入ったお金（歳入）

一般会計の収入総額は99億23万4千円でした。これは町税や財産収入などの町が自ら確保できる財源（自主財源）27億4,562万5千円と、地方交付税や国庫、県支出金などの国や県から交付される財源（依存財源）71億5,460万9千円から構成されています。

■一般会計歳入グラフ



町税は一人当たり10万8千円納めていただいたことになります

● 町税
● 地方交付税
● 国庫、県支出金
● 各種交付金
● 町債
● 各種融資
● 諸収入
● 寄付金
● ふるさと納税など

● 自主財源

令和3年度一般会計、国民健康保険特別会計他15特別会計、上水道事業会計の決算が9月定例町議会で認定されました。そこで、昨年度は町のお金がどのように使われたのか、そしてその使い道は正しかったのか、効果的だったのかが審査されました。決算報告は、町の家計簿ともいえるもの。我が町の状況は？

町の家計簿 令和3年度 我が町の状況は？

歳入項目

依存財源

